必要なパッケージー覧は以下になります。

https://exastro-suite.github.io/it-automation-docs/asset/Learn ja/ITA-online-install ja.pdf 3.11 環境構築(7/7)のライブラリ概要<Mariadb、Ansible>以外に含まれているもの

Cobbler

※ 設定・備考にあるパージョン(xxx)は、インストールするITAパージョンに読み替えてください。 また、(ITAインストール先ディレクトリ名)、(外部ストレージサーパのIPアドレス)、(Cobblerサーパーのホスト名)などの文字はインストールする環境に合わせて適宜読み替えてください。

No. 目的	作 作 作 作 作	的 /ーパンパンパン Ansible	Cobbler	設定	備考
ITAインストール 資材 展開			•	インストール資材展開先にITA資材vx.x.x.tar.gzを配置してください。 cd /(インストール資材展開先) s - vx.x.x.tar.gz ITAインストール資材を展開してください。 tar -zxf vx.x.x.tar.gz ITAインストールディレクトリを設定します。 find it-automation-x.x.x -type f xargs -li] sed -i -e "s:%%%%%ITA_DIRECTORY%%%%%:/(ITAインストール先ディレクトリ):g" []	インストール資材の展開先は、どのディレクトリでも問題ありません。 オンラインの場合は以下のコマンドで取得してください。 wget https://github.com/exastro-suite/it- automation/archive/vx.x.x.tar.gz
yum-utilsインストール 【CentOS7、RHEL7の場合】 yum-utilsをインストールする			•	以下のパッケージをインストールしてください。 yum-utils	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 yum install -y yum-utils
PHPインストール 5 PHPをインストールする			•	以下のパッケージをインストールしてください。 php php-bcmath php-cli php-ldap php-mbstring php-mysqlnd php-pear php-pecl-zip php-process php-snmp php-xml zip telnet mailx unzip php-json php-gd python3 php-devel libyaml libyaml-devel make sudo crontabs	オンラインの場合は以下のコマンドでリポジトリを有効にしてください。 【CentOS7、RHEL7の場合】 yum install -y http://rpms.remirepo.net/enterprise/remi-release-7.rpm yum-config-managerenable remi-php72 【CentOS8、RHEL8の場合】 リポジトリは追加しません オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 yum install -y php php-bcmath php-cli php-ldap php-mbstring php- mysqlnd php-pear php-pecl-zip php-process php-snmp php-xml zip telnet mailx unzip php-json php-gd python3 php-devel libyaml libyaml- devel make sudo crontabs
6 PEARライブラリをインストールする		11	•	以下のPEARパッケージをインストールしてください。 HTML_AJAX-beta	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 pear install HTML_AJAX-beta
7 HTML_AJAX-betaの設定を行う		11	•	In -s /usr/share/pear-data/HTML_AJAX/js /usr/share/pear/HTML/js	
8 php-yamlをインストールする		•		以下のパッケージをインストールしてください。 php-yaml	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 pecl channel-update pecl.php.net echo "" pecl install YAML
9 PhpSpreadsheetをインストールする 10			•	以下のディレクトリ作成してください。 mkdir -p /usr/share/php/vendor PhpSpreadsheetパッケージを/usr/share/php/vendorディレクトリにインストールしてください。	オンラインの場合は以下のコマンドでインストールしてください。 curl -sS https://getcomposer.org/installer phpinstall-dir=/usr/bin /usr/bin/composer.phar require "phpoffice/phpspreadsheet":"1.14.1" mv vendor /usr/share/php/
 PHPの設定					
11 【CentOS7、RHEL7の場合】 php.iniを設定する			•	cp -p /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ext_files_for_CentOS7.x/etc/php.ini /etc/	
12 【CentOS8、RHEL8の場合】 php.iniを設定する		++	•	cp -p /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ext_files_for_CentOS8.x/etc/php.ini /etc/	
13 【CentOS8、RHEL8の場合】 www.confを設定する ITAインストール			•	cp -p /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ext_files_for_CentOS8.x/etc_php-fpm.d/www.conf /etc/php-fpm.d/	
14 インストール先ディレクトリ作成			•	mkdir -p / (ITAインストール先ディレクトリ)	※ITAインストール先ディレクトリの親ディレクトリ全てに「その他のユーザ」の実行権限を与えてください。
15 data_relay_storageディレクトリ作成			•	mkdir / (ITAインストール先ディレクトリ) / data_relay_storage	/ J ∨ 大 種様で ブル ♥ //に C ∀ '0

	目的	5				
No. 目的	共通 構築資材管理 メニュー作成 ホストグルーブ	Ansible Cobbler	Terraform	設定	備考	
16 共有ディレクトリを設定する		•		以下の様に外部ストレージの共有ディレクトリとの共有設定を行ってください。		
				Cobblerサーバの共有ディレクトリ 外部ストレージの共有ディレクトリ		
				/(ITAインストール先ディレクトリ)/data_relay_storage /(任意の共有用ディレクトリ)/data_relay_storage		
17 ITA資材配置		•		cp -rp / (インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ITA/ita-contents/ita-root / (ITAインストール先ディレクトリ)/.		
18 ITA設定ファイル配置		•		cp -rp /(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/ITA/ita-confs /(ITAインストール先ディレクトリ)/ita-root/confs		
19 ITAで使用するディレクトリ作成		•		/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/create_dir_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつディレクトリを作成してください。		
** In 4 + 7 + 7 (a-a)				mkdir -p / (ITAインストール先ディレクトリ) (ファイルに記載しているパス)		
20 権限を変更する(755)		•	•	/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.x/ita_install_package/install_scripts/list/755_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつ権限を変更してください。		
				chmod 755 /(ITAインストール先ディレクトリ)(ファイルに記載しているパス)		
21 権限を変更する(777)		•		/(インストール資材展開先)/it-automation-x.x.v/ita_install_package/install_scripts/list/777_list.txtのファイルに記載しているパスに対して、先頭に/(ITAインストール先ディレクトリ)をつけて一行ずつ権限を変更してください。		
				chmod 777 /(ITAインストール先ディレクトリ)(ファイルに記載しているパス)		
22 backyardの設定ファイルのリンクを作成する		•	•	In -s / (ITAインストール先ディレクトリ) / ita-root/confs/backyardconfs/ita_env /etc/sysconfig/ita_env		
23 cobbler_driver(Cobblerサーバ側)のbackyard処理のサービスファイルをコピーする		•		cp -p / (ITAインストール先ディレクトリ) /ita-root/backyards/cobbler_driver/*.service /usr/lib/systemd/system/.		
24 cobbler_driver(Cobblerサーバ側)のサービスの常駐設定と起動を行う		•		systemctl enable ky_cobbler_profileSync_side_Cobbler systemctl enable ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler systemctl start ky_cobbler_profileSync_side_Cobbler systemctl start ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler systemctl start ky_cobbler_systemSync_side_Cobbler		
 hostsの設定						
25 /etc/hostsの設定		•		vi /etc/hosts		
				以下の内容を追記してください。 127.0.0.1(Cobblerサーバーのホスト名)		
Cobblerインストール						
26 Cobblerをインストールする		•		Cobbler開発元のドキュメント等を参考にインストールしてください。		